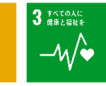


# 政策1 地域全体で「人」を支える (健康・福祉・子育て)

## 施策1 地域福祉・福祉医療

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7

### めざす姿

- 誰もが地域活動に積極的かつ主体的に参加し、ともに支え合っています。
- 医療のための経済的負担が軽減され、誰もが安心して医療サービスを受けています。

### 現状・課題

#### (1) 孤独・孤立対策の推進

社会の変化によって孤独・孤立を感じる人が増加しており、地域での居場所づくりや災害時の要支援者対策などを、住民がつくるネットワークによって解決していく方策が必要です。このネットワークの構築には、地域委員会、民生委員、地区社協等が協働し、地域において誰もが参加できる環境を整備することが必要です。

#### (2) 身近な相談拠点の設置

地域包括支援センターが地域の相談拠点としての役割を担うなど、相談支援体制は充実しつつあります。一方で、家庭が抱える問題は複雑化していることから、市、社会福祉法人、民間団体などの支援機関が連携し包括的に支援できる体制に加え、地域の課題解決力強化が求められています。

#### (3) 福祉医療制度

障がい者、子ども、ひとり親家庭の経済的な負担の軽減と健康保持のために、福祉医療制度は重要な役割を担っています。子育て支援策の拡充として、こども医療費無償化の対象年齢引き上げが求められていましたが、令和5年度から無償化の対象を18歳までに拡充します。




資料:厚生労働省「地域共生社会のポータルサイト」

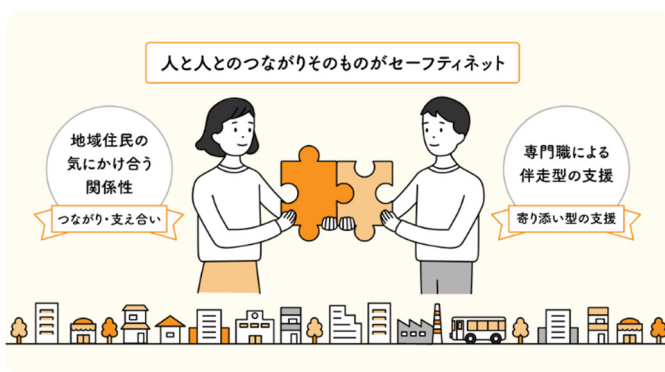
## 成果指標

指標	後期当初値	目標値(2027)
地域福祉・福祉医療の満足度(アンケート結果)	93.5% (2022)	UP
福祉ボランティア登録者数(ボランティアセンター登録者数)	7,712人 (2022)	7,800人

## 取組

重点	取組の方向性	SEKIism	取組の主な内容
	地域福祉活動に取り組む人や団体の活動を支援します。	● ●	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉協議会の活動支援</li> <li>民生委員児童委員協議会との連携</li> <li>ボランティア人材の確保</li> <li>ボランティアの活動促進</li> <li>ふれあい・いきいきサロンの運営支援</li> <li>◇ 避難行動要支援者に係る支援体制の構築</li> </ul>
	地域共生社会の構築に向けた取組を進めます。	● ● ●	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 地域包括支援センターでの相談</li> <li>地域の課題を「丸ごと」受け止める体制づくり</li> <li>アウトリーチによる要支援者の早期発見</li> <li>多機関協働による包括的・重層的支援体制の構築</li> <li>成年後見制度の利用促進</li> </ul>
	子ども、ひとり親、心身に重度の障がいがある人の医療費負担を軽減します。		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 福祉医療費助成制度               <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親医療</li> <li>重度心身障がい者医療</li> <li>◇ 子ども医療</li> </ul> </li> </ul>

新規の取組は○、拡充する取組は◇としています。  
「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。



資料：厚生労働省「地域共生社会のポータルサイト」

## 関連計画

- 第4期 関市地域福祉計画(2020～2024)
- 成年後見制度利用促進計画(2020～2024)
- 包括的・重層的支援体制整備事業計画(2020～2024)

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7

## 施策2 低所得者支援

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### めざす姿

○生活が困窮する人に対し、自立に必要な支援が実施され、生活の安定と向上が図られています。

### 現状・課題

#### (1)複数の課題を抱える困窮世帯の背景

本市では、高齢の親と無職の子ども家庭の“8050 問題”をはじめとする、複数の分野にまたがる課題を抱える世帯が増加傾向にあります。社会福祉協議会、ハローワーク、地域包括支援センターなどの関係機関と連携し、相談や支援内容を充実させながら、生活保護に至る前の段階にある人の自立を促しています。

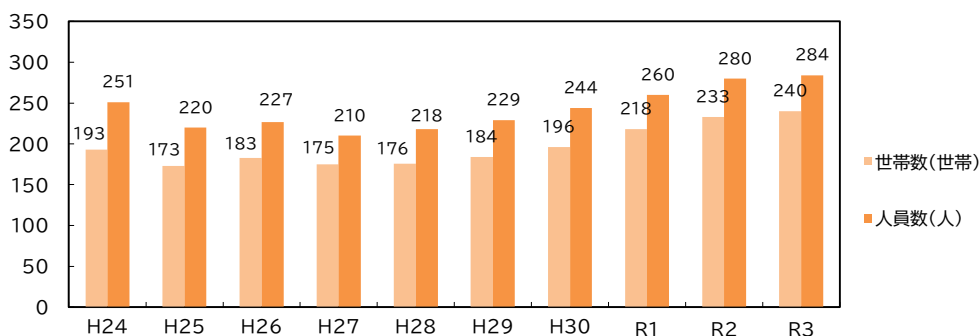
#### (2)感染症や物価高騰などの影響による生活困窮者への緊急支援

感染症の影響や、急激な物価高騰など社会情勢の変化により、生活資金に一時的に困窮する世帯に対しては、生活支援金などの緊急支援を行う必要があります。

#### (3)最後のセーフティネットとしての役割

本市の令和3(2021)年8月時点の生活保護率(0.28%)は、全国平均保護率(1.63%)、岐阜県保護率(0.58%)より低く推移しています。ただし、コロナ流行前までは200件以下で推移していた生活保護世帯数は、コロナ禍で令和4(2022)年3月現在 239 世帯に増加しています。最後のセーフティネットである生活保護制度を適切に運用し、援助が必要な人の生活を保障することが重要です。

■生活保護世帯数・人員数の推移



資料:福祉政策課

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5


施策6

施策7

## 成果指標

指標	後期当初値	目標値(2027)
低所得者支援の満足度(アンケート結果)	89.4% (2022)	UP
生活自立者数(就労支援による就労者数)	26件 (2021)	30件

## 取組

重点	取組の方向性	SEKIism	取組の主な内容
	経済的な自立に向けた相談支援を実施します。		生活困窮者自立相談支援の実施 住居確保給付金の給付 家計改善支援 ひきこもりの早期支援対策 就労準備支援
	社会情勢の急激な変化による生活困窮者を緊急支援します。		生活支援金などの緊急支援
	生活保護制度を適正に運用します。		扶助費の適正な支給 就労支援 健康管理支援

新規の取組は○、拡充する取組は◇としています。  
「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7

## 関連計画

なし

## 施策3 障がい者福祉

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### めざす姿

- ライフステージに応じた必要なサービスが受けられ、地域の中で安心して暮らしています。
- それぞれの能力に応じた活動が積極的に行われ、生きがいを持って暮らしています。

### 現状・課題

#### (1) 包括的な支援体制の整備

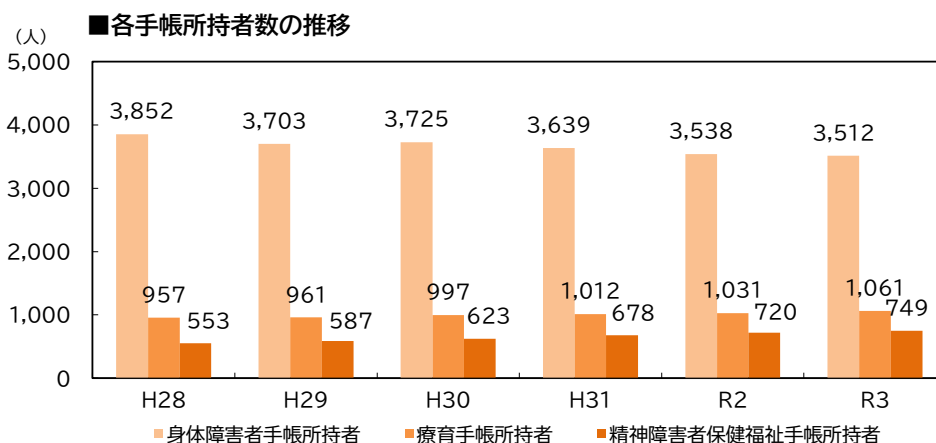
障がい者が地域で安心して生活するためには、福祉ニーズや生活課題等の相談を受け止め、多機関が連携しながら支援していく必要があります。また、障がい者を支える介護者や両親が高齢化した「親なき後」を見据え、ひとり暮らし体験のほか、緊急時の対応ができる包括的な支援体制が求められています。

#### (2) 切れ目のない支援の実施

各種障がい福祉サービスが充実してきています。今後も障がいの特性や生活の状況を踏まえ、サービスが必要な方へ適正な給付ができる体制を構築する必要があります。特に、発達障がいや医療的ケア児など特性のある子どもが増加しており、適切な支援やサービスを充実させる必要があります。また、年齢を境とした制度や支援の切り替わりの際にサポートが途切れないよう、学校など関係機関との連携強化が必要です。

#### (3) 障がい者の社会参加に関する合理的配慮

平成 28(2016)年4月に障害者差別解消法が施行されて以降、障がい者の社会参加や雇用の促進に関する法律等が制定・改定されており、差別の解消、共生社会実現に向けた環境整備が進んでいます。本市においても、障がい者の社会参加に関して合理的配慮を行うことが大切です。



資料:福祉政策課

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5


施策6

施策7

## 成果指標

指標	後期当初値	目標値(2027)
障がい者福祉の満足度(アンケート結果)	92.9% (2022)	UP
計画相談支援給付(計画相談支援給付延べ人数)	1,126人 (2021)	1,620人

## 取組

重点	取組の方向性	SEKIism	取組の主な内容
	相談支援体制を充実します。		障がい者基幹相談支援センターの強化 障がい者総合支援協議会(関係機関のネットワーク構築、困難事例への対応協議) 権利擁護、障がい者虐待防止センターの運営
	障がい福祉サービスを充実し、切れ目のない支援を実施します。		居宅介護支援・日中活動系サービス・移動支援 補装具や福祉機器の購入助成 重度障がい者のタクシー利用・自家用車燃料費助成 障がい児相談支援 障がい児通所支援 ◇ 学校等関係機関との連携強化
	障がい者の社会参加を促進します。		就労系福祉サービス 就労支援事業「障がい者ジョブアシスト」 障がい者雇用の啓発 障がい者サロン・スポーツ教室・文化事業の実施

新規の取組は○、拡充する取組は◇としています。  
「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。



広報紙音訳ボランティア

## 関連計画

○第6期関市障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画(2021~2023)

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7



## 施策4 高齢者福祉

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### めざす姿

- 福祉サービスや地域による見守り体制の構築により、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしています。
- 高齢者が地域社会等の様々な活動に積極的に参加し、生きがいをもって、いきいきと暮らしています。

### 現状・課題

#### (1)介護予防・重度化防止対策

要支援者が増加している現状を受け、要介護に移行しないよう予防する仕組みとして、令和3(2021)年9月に短期集中予防サービスを開始しました。

また、今後も地域カルテの活用により、地域住民が主体となり介護予防や重度化防止の取組を考えていくことが必要です。

#### (2)重層的な支援体制の整備

本市では6つの生活圏域を設定し、高齢者が住み慣れた地域で暮らしを継続できるよう地域包括ケアシステムの構築を進めてきました。今後はこの概念を拡大し、包括的に相談を受け止める重層的支援体制の充実が求められています。

#### (3)高齢者の社会参加とICT活用支援

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、通いの場や生きがいづくりを図っています。今後は、高齢者がデジタル社会に対応できるよう支援していく必要があります。

#### (4)高齢者福祉に関わる人材や介護人材の確保・育成

人口推計によれば、令和22(2040)年の本市の人口は約7万人となり、高齢化率は令和2(2020)年の30.5%から令和22(2040)年の39.6%へと大きく上昇する見込みです。また、団塊の世代が後期高齢者になることで、介護人材の不足が懸念されています。





総合福祉会館介護予防ルーム整備(イメージ図)

## 成果指標

指標	後期当初値	目標値(2027)
高齢者福祉の満足度(アンケート結果)	89.3% (2022)	UP
75歳以上の要介護認定率(1号被保険者のうち75歳以上の要介護認定者の割合)	28.77% (2022)	25.78%
高齢者サロン参加者数	3,889人 (2021)	8,000人

## 取組

重点	取組の方向性	SEKIism	取組の主な内容
	医療と介護が連携して、在宅生活を支援します。		在宅医療・介護連携推進事業 介護保険サービス 地域カルテを活用した地域課題の研究 ○ 介護サービス供給の地域差是正対策 短期集中予防サービスの充実
	高齢者の心身機能の向上や日常生活の不安を解消します。		介護予防・日常生活支援総合事業の推進 ◇ 介護予防教室の開催、オンライン体操の実施 地域包括支援センター(地域相談拠点)の運営 在宅福祉サービスの充実 ○ 認知症にやさしいまちづくり宣言(仮称) ◇ 生活支援体制整備事業の推進 高齢者見守り支援
	高齢者の社会参加や生きがいづくりを支援します。	●	高齢者サロン・カフェの設置、運営支援 高齢者通いの場づくりの支援 介護予防リーダー等育成講座の開催 シルバー人材センターへの活動助成 老人クラブの活動支援 ● ◇ 生涯現役プロジェクト「アクティブGメン♪75」の推進 ◇ 高齢者向けのスマホ利用教室開催
	介護サービスを担う将来の人材育成を進めます。	●	介護人材の確保支援 ◇ 市内の介護・福祉等専門職養成大学との連携

新規の取組は○、拡充する取組は◇としています。  
 「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7

## 関連計画

○第8期せき高齢者プラン[介護保険事業計画・老人福祉計画](2021~2023)



## 施策5 子育て支援

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### めざす姿

- 地域全体で子育てを支援する仕組みや、多様な保育サービスにより、安心して子育てしています。
- 子育て家庭の心理的・経済的負担が軽減され、子どもが健やかに育っています。

### 現状・課題

#### (1)子育てと仕事の両立支援

共働き世帯の増加や女性の社会進出の現状を受け、子育てと仕事を両立するための保育サービスの充実が求められています。また、教育・保育の場が、子どもや保護者にとって安心・安全な環境となるよう、保育士の確保と資質向上を図っていく必要があります。

#### (2)情報発信のさらなる強化

市が実施している子育て支援の制度を知らない人も多く、周知方法等の見直しが必要です。

#### (3)困難を抱える家庭への支援

子どもたちが等しく健やかに育つことができるよう、様々な要因により困難を抱えるひとり親家庭などへの支援が求められます。特に経済的な問題は子どもの健康、将来の選択肢に大きな影響を与えることから、貧困が世代を超えて連鎖しないよう支援することが重要です。

#### (4)子育ての負担軽減

経済的な理由により理想とする子どもの人数を持たない人も多いことから、子どもを安心して産み育てるためには、経済的な不安感や負担感を払拭するための支援が必要です。

#### (5)切れ目のない包括的な相談支援の実施

家庭が抱える様々な悩みや問題は多様化・複雑化しているため、妊娠期から子育て期にわたる包括的・重層的な支援を行うための相談支援体制が必要です。

#### (6)保育園の統廃合及び民間委託等の検討

子どもを安心して預けられるよう、計画的な施設整備が必要です。また、園児数の変化を踏まえた保育園の統廃合のほか、民間活用による運営手法を検討していく必要があります。





富岡保育園完成予想図

## 成果指標

指標	後期当初値	目標値(2027)
子育て支援の満足度(アンケート結果)	90.8% (2022)	UP
子育て親子の交流ができる集いの場の利用者数	43,000人 (2021)	83,000人

## 取組

重点	取組の方向性	SEKIism	取組の主な内容
	保護者のニーズに応じた多様な保育サービスを提供します。	●●●●●	乳幼児保育 延長保育 一時保育 病児・病後児保育 特色ある保育
	地域と共に子育てを支援する体制を整備します。	●●●	児童館・児童センターの運営 せきっこひろば・地域子育て支援拠点等の運営 世代間交流事業 ファミリーサポートセンターの運営 ◇ 子育てLINE・SNSによる情報発信
	子育てへの不安の解消と、貧困状態にある子どもや家庭を支援します。		ひとり親家庭の子ども食堂運営支援 ひとり親家庭の子ども学習支援
	子育ての経済的負担を軽減します。	●	◇ 保育園・幼稚園の保育料軽減の検討 児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当 ○ せきっこ未来応援券の給付
	妊娠期から子育て期にわたる包括的・重層的な支援を行います。	●	◇ 子ども家庭総合支援拠点(児童福祉)と子育て世代包括支援センター(母子保健)の一体的な相談支援機能の充実(こども家庭センター)
	安全で快適な保育園を整備するとともに、保育園の統廃合や民間委託等を検討します。	●	○ 富岡保育園の新築 ○ 保育施設等の長寿命化 ○ 保育園の統廃合の検討 ○ 保育園の民間委託等の検討

新規の取組は○、拡充する取組は◇としています。  
「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7

## 関連計画

○第2期関市子ども・子育て支援事業計画(2020~2024)



### めざす姿

- 市民一人ひとりが自らの健康に対する意識を持ち、自ら進んで健康づくりに取り組んでいます。
- 世代やライフステージに合わせた健康診査や健康相談、健康教室が充実し、赤ちゃんから高齢者まで心身ともに健康的な生活を送ることができています。

### 現状・課題

#### (1)健康無関心層へのアプローチ

健康づくりに比較的無関心な若年層などに対する健診受診率の向上が課題となっており、知名度の高い民間事業者等との連携による効果的な事業に取り組んでいます。

#### (2)健診受診率の向上

例年実施する健診の受診勧奨は一定の効果があるものの、受診率をさらに向上させるためには、より効果的な受診勧奨方法などを研究し、実施する必要があります。

#### (3)妊娠から子育て期の支援体制の拡充

出産や子育てに不安を抱える妊婦や保護者を早期に把握し、切れ目のない支援体制を充実させるため、子育て世代包括支援センター(母子保健型)と、地域包括支援センターに設置する子育て世代包括支援センター(基本型)での相談体制の構築を進めています。

#### (4)生活習慣病の予防

生活習慣病は、健康長寿の最大の阻害要因であり、不規則な生活習慣の積み重ねが原因となって引き起こされるため、日常生活での適度な運動やバランスのとれた食事等、望ましい生活習慣の定着により発症予防や重症化予防をすることが必要です。

#### (5)感染症拡大防止対策

感染症に対しては、市民の健康を守るために迅速かつ的確な対応が求められます。国や県と相互に連携を図り、個人の感染防止と蔓延防止の周知を徹底する必要があります。また、必要に応じた予防接種体制の構築及び適切な接種勧奨が必要です。





健康セミナー

## 成果指標

指標	後期当初値	目標値(2027)
健康の満足度(アンケート結果)	95.7% (2022)	UP
大腸がん検診受診率(国民健康保険加入者のうち40~69歳の受診率)	18.1% (2021)	50.0%
大腸がん検診精密検査受診率(大腸がん検診受診者のうち精密検査受診率)	78.6% (2021)	80.0%
健康づくり事業参加者数(ミリオンウォーキング新規登録者数)	56人 (2021)	80人以上

## 取組

重点	取組の方向性	SEKIism	取組の主な内容
	こころとからだの健康づくりを推進します。		こころの健康づくり、ゲートキーパー養成 自殺予防講演会 なるほど健康講演会 出張型肥満解消プログラム しあわせヘルスプロジェクト(ヘルスマイレージ) クアオルト健康ウォーキング
	がん検診等を実施するとともに、受診率向上を図ります。		がん検診等(個別、集団) ヤング健診 市内企業に対するがん検診の啓発 ○ 受診勧奨(成果連動型民間委託の検討)
	妊娠から子育て期における健康保持と切れ目のない相談支援を実施します。	● ●	◇ 新生児健診費用助成 妊娠祝い品事業 ○ ひだまりギフト(出産・子育て応援給付金) 産前産後サポート事業 乳幼児健康相談、歯科健診(フッ化物塗布) 子育て世代包括支援センター「ひだまり」の伴走型相談支援 ● ○ 地域包括支援センターとの連携強化 多胎児家庭サポート事業 ◇ SNSによる情報発信の強化 ○ 子育て世代包括支援センター基本型の設置
	計画的な保健指導により、生活習慣病の予防と早期発見に努めます。		成人健康相談 特定保健指導 糖尿病予防対策事業 慢性腎臓病予防対策事業
	感染症に関する市民への情報提供及び予防接種機会を確保します。		感染症に対する必要な予防接種体制の構築及び適切な接種勧奨 ◇ 予防接種費用助成(○帯状疱疹、おたふくかぜ)

新規の取組は○、拡充する取組は◇としています。

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

## 関連計画

- 第2期関市子ども・子育て支援事業計画(2020~2024)
- しあわせヘルスプラン 第2次健康せき21計画(2014~2023)
- 第2次関市食育推進基本計画(2017~2024)

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7

## 施策7 地域医療

### めざす姿

- 救急医療体制、医療機器及び診療体制が充実し、休日や夜間においても適切な医療が受けられます。
- 地域の診療所や病院が連携することで地域医療体制が整い、どの地域においても安心して医療サービスを受けることができます。

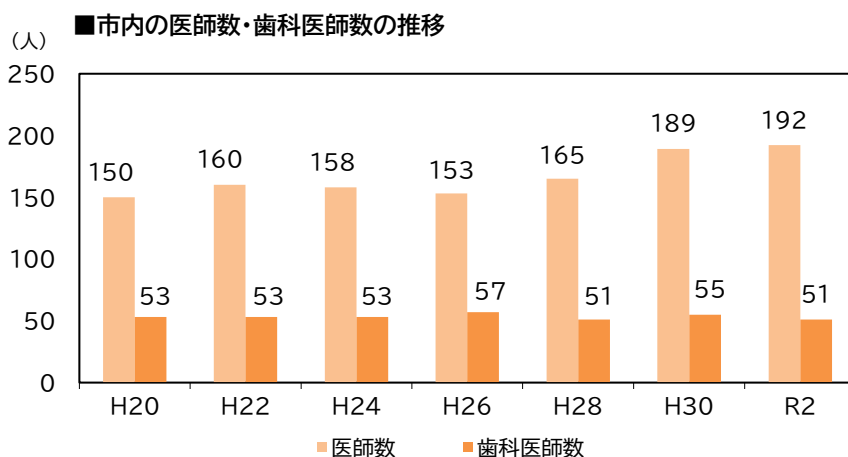
### 現状・課題

#### (1)安心して医療サービスを受けられる体制整備

休日等における医療機関の診療体制の確保は、市民が安心した生活を送るうえで必要不可欠です。また、令和3(2021)年度の中濃厚生病院救命救急センターでの救急医療受診者は、コロナ禍において対前年度比で増加しており、継続的な支援により維持していく必要があります。

#### (2)過疎地域の医療確保

洞戸、板取、武儀及び上之保地域は、民間病院や診療施設の参入が見込みづらく、市が運営する診療所により地域医療を確保する必要があります。同時に、近接する洞戸及び板取地域の各診療所については、地域一体型の効率的な運営手法を検討する必要があります。




資料：岐阜県医療従事者実態調査



## 成果指標

指標	後期当初値	目標値(2027)
地域医療の満足度(アンケート結果)	92.2% (2022)	UP
休日在宅当番医制協力医療機関数(関地区・医科)	33 機関 (2022)	33 機関
歯科在宅当番医制協力医療機関数	31 機関 (2022)	31 機関

## 取組

重点	取組の方向性	SEKIism	取組の主な内容
	休日等の医療体制を確保します。		休日在宅当番医制運営支援(医科、歯科) 病院群輪番制病院運営支援 周産期医療運営支援 救命救急センターの運営支援
	市が運営する診療所により地域医療を確保します。		地域診療所(洞戸、板取、津保川)の運営 へき地医療拠点病院との連携 ○ 板取及び洞戸診療所の効率的な運営手法の検討

新規の取組は○、拡充する取組は◇としています。  
「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。



診療所

## 関連計画

なし

後期基本計画

施策1

施策2

施策3

施策4

施策5

施策6

施策7